

教科名 (科目名)	公民 公共	履修学年	2 年	学科	普通・フロンティア 科
		単位数 (週当たりの授業時数)			2 単位

◆何ができるようになるか (教科・科目の目標)

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論および倫理・政治・経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家および社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
評価方法	○定期考査 ○レポート・課題	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定 (概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
B	69~40	ABB (AAC)	4
		ABC BBB	3
		BBC (ACC)	
C	39~0	BCC	2
		CCC	1

◆何で学ぶか (教材等)

【教科書】 改訂版 公共 (数研出版)
【副教材】 最新公共資料2026 (第一学習社)
4 ステージ演習ノート公共 (数研出版)

◆どのように学ぶか (授業方法、学習方法)

○教科書の内容を、授業プリントを使って進めます。ニュースや新聞等を見ることで興味関心や理解を高めていきましょう。
○授業では、語句の理解だけでなく「制度やしくみの成立過程や背景」「社会問題の根底にある問題点」「解決するための視点や対策」は何かといった、物事の本質を見抜く力や課題解決力を養います。

◆いつ、何を学ぶか（学習計画・内容）

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学期	4月	第1章 公共的な空間をつくる私たち 第2章 公共的な空間における人間 としてのあり方生き方 第3章 公共的な空間における基本原理	○定期考査	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ
	5月				
	6月				
	7月				
2 学期	8月	第4章 現代の民主政治と政治参加の意義	○定期考査 ○レポート・課題	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ
	9月				
	10月				
	11月				
3 学期	12月	第6章 国際社会の動向と日本の役割	○定期考査	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ	○定期考査 ○レポート・課題 ○討論・発表・まとめ
	1月				
	2月				
	3月				